

“令和4年度通常総会”開催

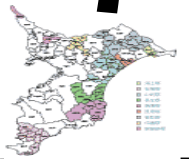


令和4年度千葉県隊友会通常総会を四月十三日に千葉市生涯学習センター（千葉市中央区弁天町）において開催され会長以下県本部二十一名、各支部長二十四名、支部会員二十名、合わせて六十五名が出席された。

国歌斉唱、七十一名の物故者に対する黙とうおよび会長挨拶に続き、議長に選出された安房支部の三好支部長の議事進行に基づき、大根事務局長から令和三年度事業計画・決算報告および令和四年度事業計画・予算計画など五個議案が報告され、参加者による審議を経て全てが可決された。

得て令和四年度隊友会活動の更なる充実が期待まれる。

隊友千葉だより



千葉県隊友会事務局
事務所開所時間
月・水・金
10:00~15:00



講師
参議院議員
宇都隆史氏

総会終了後に表彰式を行い、隊友会活動に貢献された会員九名および一個支部に神原会長から表彰状を授与した。

- 個人表彰**
- 久我 司 (夷隅支部)
 - 常住昌秀 (沼南支部)
 - 山下道雄 (山武東金支部)
 - 今村武男 (木更津支部)
 - 佐々木英明 (木更津支部)
 - 佐野 潮 (木更津支部)
 - 森崎真司 (松戸支部)
 - 永戸正文 (松戸支部)
- 支部表彰**
- 夷隅支部

千葉県隊友会防衛講演会に参議院議員の宇都隆史氏を講師としてお招きし「世界の潮流を見据えた、これからの日本の外交・安全保障政策」と題して講演を賜った。

講演会には、総会参加者の他、在葉部隊指揮官等六名、特別会員十二名、自衛隊協力会・同女性部会、家族会等の関係団体三十三名、合わせて百十六名が出席され、宇都議員の幅広い視野での講話を拝聴した。

宇都議員の益々のご活躍を祈念します。

令和4年度千葉県隊友会役員等

会長	神原 誠司 (陸)
副会長	菊地 聡 (海)
同 同	青木 清治 (空)
同 同	田中 誠一 (事)
事務局長	大根 正雄 (陸)
事務局次長	三浦 洋 (海)
理事役	永岡 雅史 (陸)
	門岡 慎也 (陸)
	茂木 利明 (陸)
	富田 聖一 (陸)
	大瀬戸 功 (海)
	時久 寛司 (海)
	伏見 明彦 (陸)
	松田 一也 (陸)
監事役	河西 伸人 (海)
相談役	千葉地方協力本部長 一等海佐 高橋 秀典 (海)

※：新任

“会長” 年度初めの挨拶



令和4年度千葉県隊友会始動！

4月13日（水）、令和4年度通常総会を千葉県生涯学習センターにて実施しました。年度初めの慌ただしい時期であり、かつ、コロナ蔓延が収まらない状況ではありましたが、会員皆さまの参加を得て、総会を実施できたことを大変うれしく思います。

ご参加ありがとうございました。さて、前年度（令和3年度）の隊友会活動もコロナに振り回されたい1年でした。国内では、昨年7月23日、東京オリンピック・パラリンピック（10名の会員がボランティア（輸送）支援）が始まり、メダルラッシュでうれしい話題もありました。

一方で、7月の静岡県熱海市の土砂災害、2月13日の福島沖地震における福島県・宮城県の震度6強のほか、各地で地震が多発し、災害が多い年でもありました。国外では、2月24日、ロシアのウクライナ軍事侵攻が始まりました。

また、北朝鮮の弾道ミサイルの発射が続くなど混乱した1年だったと思います。

このような中、隊友会は、部隊等との連携の更なる強化を図るとともに、自らも充実強化していかなければならないと思えます。

一昨年度の隊友会への新規入会者は、段階的定年延長の影響を受けて、18人と減少しております。令和3年度は、44名と倍増することができました。

しかしながら、3年前の令和元年度の入会者人数まで回復されておらず、また、部隊にかなりの偏りがあることから、本年度は、改めてコロナの状況を見ながらにはなりません。駐屯地・基地での説明会を復活させる等により、勢力の拡大を図っていきたいと思えます。

一方において、会の高齢化が進んできており、（支部長会議において議論しました）会員内の交流強化、後継者の育成、支部活動の活性化など喫緊の課題と認識しています。

これらは、隊友会全体に係る「永遠の課題」と認識しております。会員の皆さまのご意見等いただきながら、検討を深化していきたいと考えております。

これからも、防衛省・自衛隊と県民の懸け橋として活動を継続しつつ、隊友会に入ってみたいという魅力化と会員自身が入会してきてよかったと充実感が味わえる組織にする等各種施策を浸透していきたいと思えます。

令和4年度も、どうかよろしくお願い致します。

令和4年度千葉県隊友会支部長

千葉中央	今瀬 信之 (空)
千葉美浜	首藤 敏明 (陸)
千葉花見川	欠
千葉稲毛	櫻井 武之 (空)
千葉若葉	佐藤 窄陸 (陸)
千葉緑	林 征二郎 (陸)
市原	秋重 親雄 (陸)
八千代	日野 進 (陸)
習志野	船橋 文夫 (陸)
浦安	森 良雄 (陸)
市川	吉岡 誠 (陸)
我孫子	金井 泉寿 (陸)
鎌ヶ谷	豊嶋 尉史 (陸)
松戸	坂本 祥貢 (陸)
流山	中川 博英 (陸)
野田	田坂 徹夫 (陸)
柏	青田 実 (空)
沼南	阿比留義顯 (海)
白井	満蘭 哈爾男 (海)
印西	増山 普一 (陸)
四街道	津村 隆尋 (陸)
佐倉	中尾 英夫 (陸)
八街	森田 悦朗 (陸)
成田	内田 豊 (陸)
香取	石橋 隆夫 (海)
東総	石川 芳夫 (空)
山武東金	都祭 広一 (陸)
長生(兼茂原)	若梅 友男 (陸)
夷隅	森本 澄男 (陸)
安房	高橋 清三 (陸)
館山	三好 文雄 (空)
木更津	川村 巖 (海)
	青木 清治 (空)

※

■：副会長を兼務

※：新任

◆沼南支部◆

沼南支部は柏市との合併（2004年3月）前、1999年8月旧沼南町に設立され23年経過、私は四代目の支部長です。

会員は、支部発足時と大きな変動もなく100名強を堅持して今日に至っており、特に海自下総航空基地を抱え海自出身会員が90%を越えています。

近郊には、風光明媚な手賀沼湖畔や近年開発が進んだ大型ショッピングモールや新興住宅街が整備され活気を帯びています。

支部は、下総航空基地所在の藤ヶ谷地区、大津ヶ丘・塚崎団地地区、高柳駅近郊の高柳地区、新興住宅街の高南台・しいの木台地区等二分会で構成されています。

各分会は2名前後で、分会長は長年住んでおり顔見知りの会員が多く隊友紙の手配り時情報交換や近況を知る良い機会になっております。

隊友紙の手配は、本部直送（**1名**）を除きほぼ100%です。

支部活動は、本部企画の慰霊顕彰（護国神社奉仕・基地慰霊碑等の清掃等）に積極的に参加するとともに、柏市戦没者慰霊祭、柏市戦没者追悼式等に参加しております。

また、支部総会時の講演会や懇親会・年一回の会員との懇親会を通じ会員の融和と意思疎通を図っております。

沼南支部が第一〜三回大会を連続してきた「手賀沼トライアスロン大会支援」について紹介します。

手賀沼で約600名が泳ぐ、この光景を誰が予想できたでしょうか。このイベントも、14回目を迎えました。

手賀大橋付近の手賀沼湖畔で「水泳1500メートル」「自転車40キロメートル」「ランニング10キロメートル」を競います。今大会も「よみがえれ手賀沼」のスローガンのもと、令和元年8月18日（日）開催されました。

沼南支部は、第1回大会から支援に当たってきております。

今回も満園支部長と河西監事役（大会実行副委員長）、永岡理事役、小渡監事役、阿比留柏支部長の他会員14名のボランティアが大会支援に当たりました。

早朝、4時30分我孫子市役所駐車場に集合し、選手の車両を専用駐車場へ誘導を皮切りにバイクコースの警戒に当たりました。前日の大会準備作業及び当日とも猛暑の中、全員無事に任務を終え、12時30分散会しました。

手賀沼は、千葉県北西部に位置し、かつては鰻、鯉、鮎、わかさぎ等の漁業の宝庫として、また、志賀直哉等の白樺派の文人が手賀沼の美しさに魅せられて居を構え創作活動を行っておりました。しかし、首都近郊の都市化の発展とともに汚染され、全国湖沼ワースト1まで汚染が進んでおりましたが、国・県・関係自治体の一丸となった取り組みによりトライアスロン大会が開催できる環境に改善されてきております。

本大会の開催は、手賀沼の更なる水質浄化啓発に大きく貢献することでしょう。残念ながら、近年からコロナ禍の影響を受け中止となっています。

コロナ禍が早期終息し通常の支部活動ひいては、私たち日常生活が元に戻ることを祈念しています。

手賀沼トライアスロン大会支援で活躍する沼南支部会員



白鳥の走路への侵入防止



走路警戒要員

◆成田支部◆

成田支部は、会員数が陸二十八名、海二十七名、空八名の総員七十二名で編成されています。

会員も年々高齢化が進んでおり、年代別には、二十台から五十台に六名、六十台十名、七十台二十六名、八十台二十五名、九十台二名と分布しており、平均年齢は七十二歳となっています。

高齢化が進んでいるとはいえ、各会員の隊友会行事に参加しようとする意欲はとも高く、非常に積極的であることができます。

しかしながら、新型コロナウイルスのパンデミックな拡散により、日本においても令和二年四月七日に非常事態宣言が発令され、以後「密」となるような状況を避けるべく、隊友会行事等広い範囲でそれらの活動を自粛する方針が示されました。

そのため、成田支部では、現在においても会員の新型コロナウイルス感染防止を図るため隊友会行事の活動自粛を継続しております。

今回、過去における活動状況の一部について、紹介させていただきます。

【成田市災害対応訓練への支部会員の参加】

①趣旨 成田市災害対策本部が実施する「災害対策本部合同執務室の設置から災害対応までの一連の手順を実行し理解することで、災害に対する片内体制の強化を図る」訓練に参加し、同訓練を円滑かつ効率的に進行するよう支援。

②日時 平成三十年十一月八日 一三時～一六時

③場所 成田市役所6階大会議室

④参加者 成田支部会員8名、現職隊員7名

⑤支援内容 成田空港直下の大規模地震が発生した想定で、地震発生直後、地震発生約6時間

後における災害対策本部活動に関する状況付与及び付与に対する処置に関する指導助言、◎訓練中における課題・改善点等の所見提出

⑥成果 第1回災害対策本部合同執務室想定対応訓練として計画された付与状況等を執務室各部に適切に付与し、各部ごとに対応処置を検討することにより、今後の合同執務室業務の向上に寄与することができた。

⑦所見

隊友会成田支部会員として本訓練に参加することで、会員一人ひとりがあらためて災害発生時の対応について再確認することができたことも成田市役所職員の災害への対応能力の向上に大いに貢献することができた。

また、次回同様訓練が計画された際には、他の会員も含め、より多くの会員により積極的に地域社会の健全な発展に貢献することができるよう努めていく。

最後に、新型コロナウイルスの収束が見えた暁には、成田支部会員も高齢化というハンディを乗り越え、2年余りの活動の空白を埋めるべく、隊友会諸活動に積極的に取り組んでいく所存です。今後ともよろしくお願いいたします。

成田市長挨拶



隊友会成田支部会員の紹介



【千葉県隊友会事務局】

〒260-0042

千葉市中央区椿森1丁目26-9
コンラッドビル4階

電話：043-306-2095

FAX：043-306-2096

Eメール

chibataiyuu@engel.ocn.ne.jp

ホームページ

<http://www.chibataiyuu.com/>

【支部紹介記事の掲載予定】

『千葉だより』の支部紹介の予定は、次の通りですので、楽しみにしてお待ち下さい。

- ◎9月号…柏支部、長生・茂原支部
- ◎1月号…美浜支部、四街道支部
- ◎3月号…白井支部、安房支部

総務部危機管理課 3名
陸上自衛隊第1空挺団 7名
隊友会成田支部会員 8名

